

グローバル・カフェ「屋島お遍路体験ハイキングイベント」を開催しました

2026年5月1日（金）、「屋島お遍路体験ハイキングイベント」を「初級日本事情 a【イ】」の授業と合同で実施しました。屋島で遍路を体験することと屋島山頂からの瀬戸内海の自然、歴史、景観を学ぶことを目的としました。授業を履修するさぬきプログラムの留学生8名とともに、本学の大学院生2名、学部生2名、教員2名、通訳案内士1名の総勢15名が参加しました。前日は大雨で実施が危ぶまれましたが、当日は時折の霧や小雨程度で、お天気に恵まれました。

午後1時に琴電屋島駅を出発し、ケーブルカー駅跡、大宮八幡神社を経て昔からの遍路道に合流し、約70分程度で屋島寺まで登りました。道中では通訳案内士の細川治子さんによる英語の解説がありました。遍路道では香川にゆかりのある弘法大師にまつわる史跡である「加持水（かじずい）」「不喰梨（くわずのなし）」などについて解説を聞きました。屋島寺では、お遍路さんのお参りの手順について、皆熱心に学びました。学業成就を祈願する留学生もいました。

屋島山上の名所である「獅子の霊巖展望台」から、高松市内や、瀬戸内海の景観を眺めました。道中も山頂も、これまでにない強風の中でのハイキングとなりました。その後、屋島山上発のバスに乗って琴電屋島駅に戻り、午後4時過ぎに解散しました。解散後、学生たちはうどんを一緒に食べながら、さらに交流を深めたようでした。

